

http://www.minamih.net/



11・5・14(土)  
南NEWS NO11

## 第35回 春季カップ戦 (少女)

<決勝戦> (5/8 富士森競技場)  
南八王子 対 南大沢V 1-1 (前半0-1)  
延長0-0 PK2-3

得点者 滝本さん

決勝戦らしい素晴らしい試合をやってくれました。緊張する前半は慎重に6年生の気仙さんをセンターバックにしました。ポジションでやや劣勢ですが、相手のエースを自由にさせないサッカーができていたと思います。ただ一度中盤に大きなサイドチェンジ気味のスルーパスを通され、キーパーの安井さんはタイミング良く飛び出しましたが、一瞬先に相手にボールを触られて脇を抜かれて得点されてしまいます。

横方向にやや間延びしてボールがつながりにくいと、浮き球を後ろにそらすミスが時たま出て、効果的に攻撃に移れませんが、いつもと違う左MFに最初戸惑っていた小沢さんが徐々に慣れてボールに絡み出すと一転してチャンスが訪れます。

小沢さん、漆間花さん、滝本さんらが落ちついてボールキープし、ワントップの片寄優さんへのスルーパスが通りだし、相手ゴールを脅かせるようになりました。前半終了間際にはクロスバーに当たる漆間花さんの強烈なミドルシュートもありました。

後半はいつも通り、4年生の小沢さんをセンターバックにMF3人を6年生(漆間花さん、気仙さん、滝本さん)にして勝負に出ます。この3人の豊富な運動量が夏の苦しい試合に生きてきます。素早いアプローチで相手の攻撃を遅らせ、相手を挟み込んでボールを奪うという理想的なディフェンスができました。

そしてボールを奪ってからすごいのは、そのボールキープ力。慌てずにしっかりとボールを自分のものにして、局面に応じてドリブルやパスを使い分けることができていました。こうしたプレーが8人制サッカーには生きてきます。キープをしている間に味方がどんどん攻め上がり分厚い攻撃ができるからです。同点に迫っていた場面は漆間花さんや片寄優さんの粘りから。なかなか相手の最終ラインを突破できませんでしたが、分厚い攻撃の後でゴール前にこぼれたボールに相手より先に反応したのは滝本さん。気持ちで押し込んだ見事な同点ゴールでした。



みんなGAMBAったね!

その後は一進一退。両サイドバックの伊藤さんや橋本さんは本当に上手くなりました。両サイドから崩そうとする相手を自由にさせず、ディレイ(遅らせる)ことがしっかりとできていましたし、抜かれてもあきらめずに追いかけてクロスを入れさせないことがしっかりとできていました。キーパーの安井さんも強烈なシュートを止めたり、大きなパントキックからチャンスを作ってくれました。

延長戦でも運動量は落ちることなく、互角以上に戦いました。終了直前に漆間花さんからのスルーパスに片寄優さんが抜け出してキーパーと1対1になった場面がありました。キーパーに防がれましたが延長戦の最大の見せ場になりました。

そしてPK戦は時の運。びびることなく、しっかりと蹴った3本のうち1本を止められてしまいましたが、どれも素晴らしいPKでした。

2月のきさらぎ杯の予選では何もさせて貰えずに破れた東京都準優勝チームとのこの戦いぶりは大きな自信にして欲しいと思います。  
収穫の多い準優勝だったと思います。これからが楽しみです。  
by 飛田コーチ

## 第30回東京都ジュニア4年生大会 12ブロック予選

5月8日 会場:文化大グランド

南八王子 VS CBX

テーマ: DFの声・インターセプト・ドリブルの際、相手にボールをぶつけない  
結果: 前半 1-1 後半 0-2 1-3 負け  
得点者: 工藤君

南八王子 VS 並木

テーマ: DFの声・インターセプト・ドリブルの際、相手にボールをぶつけない  
結果: 前半 2-0 後半 1-0 3-0 勝ち  
得点者: 五島君・中居君・永末君

南八王子 VS 片倉みなみ野

テーマ: DFの声・インターセプト・ドリブルの際、相手にボールをぶつけない  
結果: 前半 2-0 後半 0-0 2-0 勝ち  
得点者: 村山君・工藤君

先日の春季カップの反省を生かし、コンパクトサッカーが上手く機能していました。

CBXに対して3失点するも、その後の2試合は、団子サッカーの利点である、守備の厚みが機能し、どの子もDF面は、かなり意識できてきました。

前線からのアプローチも積極的で、テーマにあるインターセプトも少しは意識できたと思います。

ドリブルでは、永末君の相手重心をよく観て、相手の逆をつくドリブルがさえていて、あとはフィニッシュ(ゴール得点)がイメージできれば素晴らしいです。

あと斉藤君の運動量が豊富で、小さい身体ながら恐れず果敢に挑み3試合目のインターセプトからのシュートは、得点にはならないものの、お手本になる素晴らしいプレーでした。

これからも、より良い楽しいゲームをするために、毎日、個人練習を怠らないで頑張ろう。

by 原山コーチ